

手引き③

☆視写をして叙述の美しさを感じ取る

学びの道すじ

一、「視写」をして言語感覚を豊かにしよう

「視写」とは文や文章を視て、書き写す活動です。

視写することによって次のような効果が期待できます。

○文章に書き慣れ、速く書き写せるようになります。

○文字や言葉の使い方、記号、符号、改行など表記の基礎を確かにすることができます。

○優れた筆者の書きぶりを書き写すことで、叙述の美しさを感じて、豊かな言語感覚を養うことができます。

○文章に書き表したいという意欲や、読書したいという意欲を喚起し、言語生活を豊かにします。

二、いろいろな工夫をして「視写」してみよう

○雑にならないように、できるだけ速く正確に書く。

○視写にかかった時間を計る。

○文節や句読点、文ごとに、覚えて書く。

○音読しながら書く。

○視写していて気付いたことや、気に入った表現などを書き込みながら書く。

◆ 視写の学習プリントの使い方

① 黙読して筆者の言いたいことに線を引いたり、音読して読めない漢字に線を引いたりして、文章全体を見通します。

② 文字や記号、符号などに気を付けながら、視写します。

③ 解答のプリントを見て、視写の間違いがないか確かめます。

※ 点画の多い漢字や、筆順が難しそうな漢字は、調べてみよう。

※ 意味の分からない言葉を調べてみよう。↓「辞書引き」プリントへ。

と、文章をよく見ると、書きなすよ！
試写する文章が分がいたがす



視写すると文章を書いた人の息遣いが見えるといわれます。どのような言葉でつづられるかはもとより、どんな文字を使い、どこに句読点を打ち、どんな記号・符号を使うかに気を付けて深く読むことなるからです。そうして、初めて気付くことがあります。書いた筆者の気持ちにより近付けるといわれます。視写して実感してみましよう。また、美しい叙述に触れ、豊かな言語感覚を養いましよう。

ステップ2

ステップ1

どんな力が必要なの？

どんな事に気を付けて書けばいいの？

視写にはどんな効果が？

視写とはどういうこと？